

作業工程

予想される災害

7. 玉掛け作業

準備作業

ワイヤーの始業前点検

シャックルの始業前点検

- ・玉掛け時にワイヤーが切れ
吊荷が落下する
- ・シャックルピンが抜け荷が落下する

玉掛け作業

玉掛けをする(荷の重心を見る)

- ・荷振れを起こし挟まれる

吊り角度は30度以上60度以内
シャックルの使用

- ・角度が大きく、ワイヤーが切断する
- ・シャックルはフック側にワイヤーを掛ける
ボルト側には、ワイヤーを掛けない
ボルトが緩み、外れて荷が落下する



地切りをする(介錯ロープ使用)

- ・ワイヤーと荷で手を挟む
- ・荷振れを起こし、荷が激突する

荷を巻き上げる

- ・荷崩れを起こし、荷が落下する

材料横移動

- ・障害物と接触し、吊荷が落下する

荷を巻き下げる

- ・荷振れを起こし、荷が激突する

玉掛けを外す

- ・ワイヤーを外し荷崩れし、荷に挟まれる

重点ポイント

玉掛け作業の約束事

3・3・3運動の徹底・荷姿の確認

(地切30cm・3秒待つて点検・3m離れる)